



熊本県人権啓発
キャラクター
コッコロ

も
く
じ

- 1P **コラム** SDGsと人権 ～ピンクとブルーと私～ (人権啓発web講座より)
- 2P アイヌの人々の人権 / 部落差別は許されません!
- 3P インターネットによる人権侵害をなくそう
/ 新型コロナウイルスワクチンの接種に関連した人権への配慮
- 4P お知らせ・相談窓口のご案内

SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までの達成をめざす国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」社会の実現をめざし、環境の3つの側面から統合的に取り組むこととしています。

今回はSDGsと人権をテーマに、熊野たまみさんにお話を聴きました。



コラム SDGsと人権 ～ピンクとブルーと私～

SDGsと人権

みなさんはピンクとブルーから、どんなことをイメージしますか。ピンクは女の子、ブルーは男の子など、私たちが普段「あたりまえ」と思っていることには「無意識の偏見」が含まれていることがあります。時にはこの「あたりまえ」が一方的な思い込みとなり、だれかの人権を傷つける危険性があります。

まずは自分に「無意識の偏見」があることに気づくことが大切です。さらに「無意識の偏見」が生む課題をSDGsの視点で考えることで、17のゴールとの関係や問題の連鎖性に気づくと思います。



熊本県人権関係登録講師、株式会社 adapt next. 代表
くまの
熊野 たまみさん

無意識の偏見への対応方法

「男女にはそれぞれ役割がある」という無意識の偏見を考えてみましょう。これはSDGsゴール5番「ジェンダー平等を実現しよう」に対応しますが、さらに問題の背景を深掘りすると、SDGsゴール4番「質の高い教育をみんなに」や、同じくゴール8番「働きがいも経済成長も」ともつながり合います。SDGsを手がかりに考えることで、問題の解決方法を複数の選択肢から選び取っていくことができるようになります。

1つの問題に1つの答えではなく、たくさんの視点のある解決策や答えの出し方のヒントを得る。このようにSDGsを使っただけであれば嬉しいです。

*熊野さんのワークショップは「熊本県人権啓発Web講座」で詳しく学べます。

5 ジェンダー平等を実現しよう

4 質の高い教育をみんなに

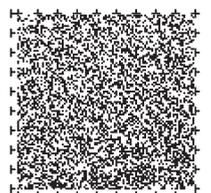
8 働きがいも経済成長も



熊本県では、SDGsに積極的に取り組む企業や団体等を後押しし、県内におけるSDGsの取組みの裾野を広げるため、これらの企業等を登録する「熊本県SDGs登録制度」を令和3年(2021年)1月に創設しました。詳しくは熊本県HPへ

©2010熊本県くまモン

この情報誌には
音声コードが印刷されています。



Uni-Voice

アイヌの人々の人権

～民族や文化を尊重し、認め合える社会の実現をめざして～

明治以降のいわゆる同化政策の中で、アイヌの人々の生活を支えてきた狩猟や漁労は制限、禁止され、また、アイヌ語の使用等の伝統的な生活慣行の保持が制限されました。このため、民族の誇りである文化や伝統は、十分に保存、伝承されているとは言い難い状況にあります。

さらに、アイヌの人々に対する理解が十分でないため、偏見や差別の問題が依然として存在しています。

アイヌの人々とは？

アイヌの人々は、北海道などに先住していた民族であり、固有の言語、伝統的な儀式・祭事、多くの口承文学（ユーカラ）等、独自の豊かな文化を持っています。



アイヌの伝統や文化等についての正しい知識を持ち、民族や文化の違いに対する寛容さを身につけることが必要です。

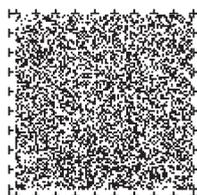
部落差別は許されません!

～部落差別のない社会の実現に向けて～

土地や建物の取得や貸借、建物の建築等に際して、特定の地域に対する差別的な調査が行われたり、不動産売買において同和地区の物件が避けられたりするといった状況が報告されています。

この他にも、個人や業者等が、自治体に対して同和地区の有無や所在について問い合わせるような事例もあります。

～以下のような行為は県条例で禁止されています～



Uni-Voice

こうした背景には、現在もなお、同和問題（部落差別）にかかわる偏見や差別意識が人々の心に根強く存在していることがあります。同和問題（部落差別）の解決のためには、部落差別について正しく理解するとともに、自らの問題として捉え、具体的な行動につなげていくことが大切です。

コラム インターネットによる 人権侵害をなくそう

インターネットによる人権侵害について、松川由美さんにお話を聴きました。

ネットトラブルに巻き込まれない ために

テレワーク、オンライン授業など、コロナ禍でインターネットがより力を発揮しています。便利になる一方で、いじめや悪口、無責任なうわさ、差別的な書き込みなど、人権侵害につながるインターネットを悪用した行為が増えています。

どんなにインターネットの特徴を理解し、情報を見極めたり、ルールやマナーを守って利用したりしていても、もしかしたらネットトラブルに巻き込まれることがあるかもしれません。



熊本県人権関係登録講師、
モバイル・ネットワーク
研究所代表

まつかわ ゆみ
松川 由美さん

もしネットトラブルに巻き込まれてしまったら…

1. やり返さない

まずは感情的にならない。何かやられた、嫌なことを書かれたということがあっても、やり返さない。やり返すと、さらに大きなトラブルに発展することが予想されます。

2. 冷静に対処

被害にあった場合、人から見られたくないから消したいと思っても、被害にあった証拠をしっかりと残す。(画面のスクリーンショットや印刷等)

3. 相談する

信頼できる周りの人に相談する。また、相談ダイヤル等を利用する。



*松川さんのお話は「熊本県人権啓発 Web 講座」で詳しく学べます。

ココロの達人 桜田幸子



新型コロナウイルスワクチンを接種していない 人に対して接種を強制したり、人権に関わる差 別的な扱いをすることはあってはなりません。

★全国共通人権相談ダイヤル
(みんなの人権110番)
☎ 0570-003-110

★子どもの人権110番
(フリーダイヤル)
☎ 0120-007-110

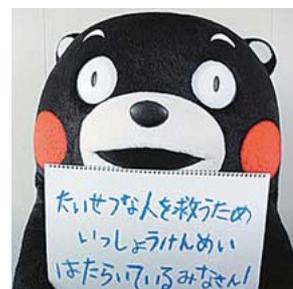


・ 体質や持病等の身体的な理由を含め、さまざまな理由により、ワクチンを接種することができない方、望まない方もいます。

・ ワクチンの接種は強制ではなく、あくまで本人の意思に基づき受けるものであり、接種していない方に人権に関わる差別的な扱いをすることのないよう
をお願いします。



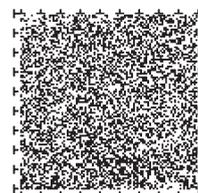
くまモンが、人権教育啓発推進センターが展開する「STOP! コロナ差別-差別をなくし正しい理解を-」キャンペーンにメッセージ動画を寄せています。



©2010熊本県くまモン



特設サイト
QRコード



人権啓発ラジオ番組「Heart Smile～やさしさを広げよう～」の放送

放送期間 令和3年(2021年)11月20日(土)～令和4年(2022年)1月15日(土)

RKKラジオ (AM1197Hz) 期間中の毎週(土) 12:40～12:45 *1/1(土)は除く
エフエム熊本 (FM77.4Hz) 期間中の毎週(日) 13:55～14:00 *1/9(日)まで



人権啓発パネル展の開催

- ① 県立図書館情報ギャラリー
令和3年(2021年)11月27日(土)～12月8日(水)
- ② 県庁新館ロビー
令和3年(2021年)11月29日(月)～12月10日(金)
- ③ 県庁地下1階連絡通路展示ケース
令和3年(2021年)12月1日(水)～12月10日(金)



コッコロ隊 出動イベント募集中



コッコロ隊は一緒に歌を歌ったり、ダンスをしたりしながら、人権の大切さを伝える活動をしています。今年度はオンラインでの実施も受け付けています。

【コッコロ隊のステージ内容(約20分)】

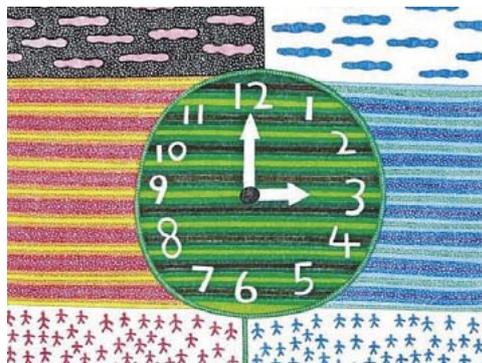
- ・コッコロのうた&ダンス
- ・コッコロ絵描き歌
- ・人権メッセージの朗読
- ・コッコロクイズ
- ・コッコロ劇場など



費用は無料です。
お問い合わせは
熊本県人権センター
まで。

生の芸術Art Brut展覧会vol.7

令和4(2022)年1月25日(火)～2月6日(日)
会場：熊本県立美術館本館1階展示室



現在(部分) 2021/松本寛庸

【問合せ先】
アール・ブリュット パートナース熊本事務局
(愛隣館)0968-43-2771 (HPのQRコード)



人権に関する相談窓口

専門の相談員が、電話で人権に関する相談をお受けします。

相談専用TEL 096-384-5822

受付時間 月～金【祝、年末年始(12/29～1/3)を除く】
9:00～12:00
13:00～16:00



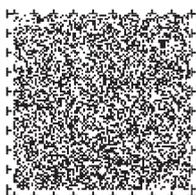
熊本県人権センター (熊本県人権同和政策課内)

情報誌へのご意見、ご感想をお寄せください

送付先 〒862-8570
熊本市中央区水前寺6-18-1
熊本県庁 新館2階

熊本県人権センター
(熊本県人権同和政策課内)

開館時間 8:30～17:15
休館日 土・日・祝・年末年始(12/29～1/3)
TEL 096-333-2299
FAX 096-383-1206
メール jinken@pref.kumamoto.lg.jp



ホームページへのアクセスは で

※右のQRコードを読み取ってもアクセスできます。



発行者：熊本県
所属：人権同和政策課
発行年度：令和3年度(2021年)